

ACIST NEWS

あいち産業科学技術総合センター
Aichi Center for Industry and Science Technology

NO.283

10
月号

2025年10月23日発行

●トピックス&お知らせ

- ・産業技術センターの職員が「令和6年度 日本包装学会論文賞」を受賞しました
- ・明日を拓くモノづくり新技術 2025「カーボンニュートラルとリサイクル」の参加者を募集します
- ・燃料電池トライアルコア開設 20 年記念講演会の参加者を募集します
- ・「材料表面改質トライアルコア講演会」の参加者を募集します
- ・知の拠点あいち重点研究プロジェクトIV期成果普及セミナー「製造 DX を加速！切削状態監視技術の高度化」の参加者を募集します
- ・三河繊維技術センターの研究試作品を繊維製品の展示会「テックスビジョン 2025 ミカワ」で紹介します

●技術紹介

- ・XPSによるプラズマ処理表面の分析について
- ・金属材料のシャルピー衝撃試験について
- ・食品中の糖類の分析について

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL : 0561-76-8301 E-mail : acist@pref.aichi.lg.jp



◆産業技術センターの職員が「令和6年度 日本包装学会論文賞」を受賞しました

2025年8月29日(金) 日本包装学会 第34回通常総会において、産業技術センター 飯田恭平 主任研究員の論文「ニューラルネットワークを用いた段ボール箱の圧縮強度予測」が「令和6年度 日本包装学会論文賞」を受賞しました。

これは、近年注目されている人工知能(AI)技術を包装分野における学術的研究において初めて導入し、従来の枠組みに新たな視点をもたらしたことと、既存の予測手法と比較して誤差を大幅に低減し、様々な形状・材質の段ボール箱に対応可能な汎用性を示したことが評価されたものです。

産業技術センターでは、引き続き地域産業の技術支援については、業界の発展のために努めてまいります。技術的に困りの事がございましたら、お気軽にご連絡ください。



犬塚経済産業局局長(右)への受賞報告の様



授与された賞状



日本包装学会論文賞表彰式の様子

●問合せ先 産業技術センター 環境材料室 電話：0566-45-6902



◆明日を拓くモノづくり新技術 2025「カーボンニュートラルとリサイクル」の参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センターでは、名古屋市工業研究所、一般財団法人ファインセラミックスセンター(JFCC)の 2 研究機関及び名古屋商工会議所と共催で、モノづくり新技術に関する合同発表会「明日を拓くモノづくり新技術 2025」を開催します。この度、カーボンニュートラルとリサイクルをテーマとした基調講演に加え、付加価値の高いモノづくりのイノベーション創出を目指す 3 研究機関の成果発表を行います。成果発表後に

は JFCC の見学会も開催します(希望者のみ)。

○日 時 2025 年 11 月 21 日(金) 13:00~17:00
○会 場 一般財団法人ファインセラミックスセンター 研修室
○定 員 80 名(見学会 40 名)
○参 加 費 無料
○申込期限 2025 年 11 月 14 日(金)
○申込方法 下記 Web ページにて、お申込みください。

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20250924.html>
- 申込ページ <https://www.nagoya-cci.or.jp/event/event-detail-asuwohiraku2025.html>
- 問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8306



◆燃料電池トライアルコア開設 20 年記念講演会の参加者を募集します

産業技術センターでは、2005 年 11 月に「燃料電池トライアルコア」を設置し、水素や燃料電池に関する研究開発支援及び技術情報の提供を行っています。この度、開設 20 年記念として、燃料電池トライアルコアにおけるこれまでの様々な取組をご紹介しますとともに、燃料電池の利用拡大に向け積極的に研究開発や事業展開を進めている企業の方々並びに開発技術面・資金面から支援している方々を講師としてお招きし、その取組みについ

て講演します。皆様の御参加をお待ちしています。

○日 時 2025 年 11 月 21 日(金) 13:00~16:50
○場 所 愛知県技術開発交流センター(産業技術センター内) 交流ホール
○定 員 80 名
○参 加 費 無料
○申込期限 2025 年 11 月 12 日(水) 17:00
○申込方法 下記 Web ページにてお申込みください。

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251016.html>
- 申込ページ <http://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>
- 問合せ先 産業技術センター 化学材料室 電話：0566-45-5641



◆「材料表面改質トライアルコア講演会」の参加者を募集します

尾張繊維技術センターでは、材料表面改質トライアルコアを設置し、繊維製品向けの機能加工に関する技術情報の紹介等を行っています。

この度、太陽光に含まれる近赤外線が身体に及ぼすリスクの概要と、近赤外線の影響を低減する太陽光防御繊維に関する講演会を開催します。皆様の御参加をお待ちしています。

○日 時 2025 年 11 月 28 日(金) 14:00~15:45

○開催形式 【会場】尾張繊維技術センター 3 号

館 4 階技術研修室

【オンライン配信】「Microsoft Teams」によるオンライン配信

○定 員 会場 35 名、オンライン配信 65 名
○参 加 費 無料
○申込期限 2025 年 11 月 21 日(金) 17:00
○申込方法 下記 Web ページ、メール又は FAX にてお申込みください。

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251009.html>
- 申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/owari/other/seminar/>
- 問合せ先 尾張繊維技術センター 機能加工室 電話：0586-45-7871
E-mail : owari-seminar@aichi-inst.jp FAX : 0586-45-0509



◆知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期成果普及セミナー 「製造 DX を加速！切削状態監視技術の高度化」の参加者を募集します

愛知県では、知の拠点あいち重点研究プロジェクトで生まれた様々な技術や試作品等の開発成果の普及や技術移転、成果を活用した企業の製品開発支援などを行っています。

重点研究プロジェクトⅣ期（2022 年度～2024 年度）の「プロジェクト DX」で実施した研究テーマのうち、「DX と小型工作機械が織り成す機械加工工場の省エネ改革」では、小型工作機械の更なる導入を推し進めることによる機械加工工場の抜本的な省エネ化を目指して、工作機械・切削加工の状態監視 DX 技術と異常状態回避技術を開発しました。

この度、本研究テーマにおける成果や最新の研究開発動向などを紹介するセミナーをオンラインで開催します。多くの皆様の御参加をお待ちしています。

- 日 時 2025 年 11 月 28 日(金) 13:30～15:00
- 開催形式 「Microsoft Teams」によるオンライン配信
- 定 員 50 名
- 参 加 費 無料
- 申込期限 2025 年 11 月 21 日(金) 17:00
- 申込方法 下記 Web ページにてお申込みください。

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251010.html>
- 申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>
- 問合せ先 産業技術センター 自動車・機械技術室 電話：0566-45-6904



◆三河繊維技術センターの研究試作品を繊維製品の展示会 「テックスビジョン 2025 ミカワ」で紹介します

三河繊維技術センターは、10月31日及び11月1日の2日間、ホテル竹島で開催される三河産地の繊維製品の展示会「テックスビジョン2025ミカワ」において、センターの研究試作品を紹介します。

今回紹介する研究試作品は、リサイクル炭素繊維活用品や、抗菌加工した三河木綿を表紙とした愛知県手帳などです。

リサイクル炭素繊維活用成果品は、2022年から2024年度まで「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」に採択され、県内企業と大学で取り組んだ共同研究の成果品です。展示では、リサイクル炭素繊維(rCF)を用いた射出成形によるボルトなどを紹介します。また、抗菌加工した三河木綿を表紙とした愛知県手帳は、表紙生地に地域ブランドの「三河木綿」を用いた限定品です。県内の企業と開発したセルロースナノファイバー(CNF)を添加した銅抗菌剤を用いて、表紙生地を抗菌加工しています。化成品のバインダーの代わりに植物

由来のCNFを用いた環境対応型の技術です。本技術で加工した生地は、1年保管後も高い抗菌活性を維持しました。植物由来のCNFを用いたことで、三河木綿本来の豊かな風合いを維持した愛知県手帳の表紙生地となりました。

多くの方々の御来場をお待ちしています。

【テックスビジョン2025ミカワ】

- 日 時 2025年10月31日(金) 10:00～15:00
11月1日(土) 10:00～15:00
- 場 所 ホテル竹島
- 参加費 無料



リサイクル炭素繊維活用品



2026 年度版愛知県手帳限定版の表紙

【三河繊維技術センターの研究試作品について】

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251023.html>
- 問合せ先 三河繊維技術センター 製品開発室 電話：0533-59-7146